

古賀市の現状

まず、自分のまちを知ることからはじめよう

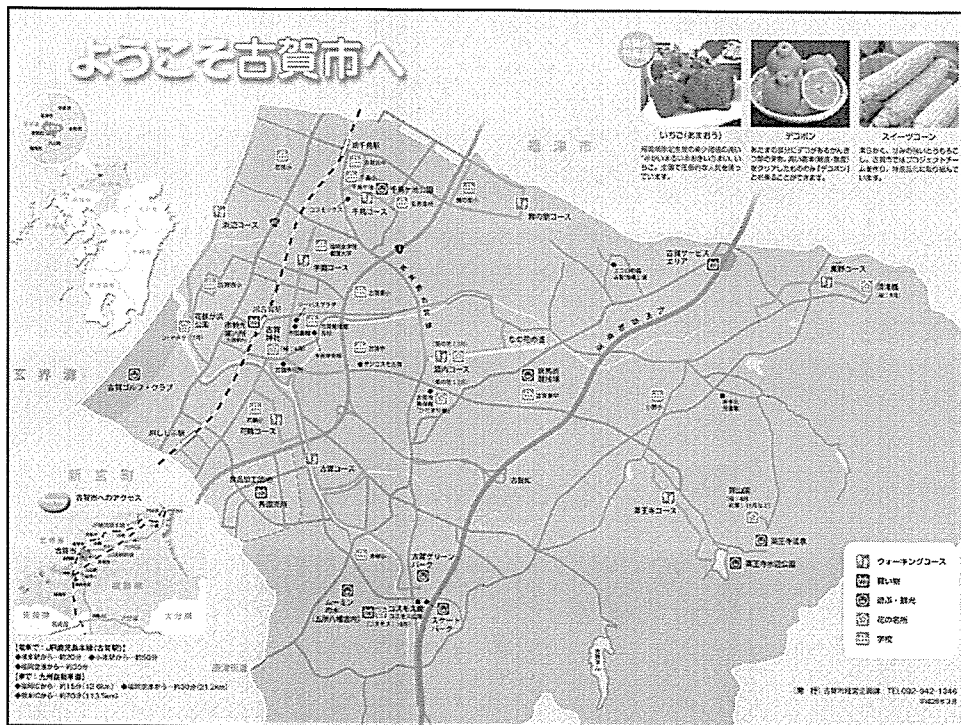
古賀市 地域コミュニティ室

1

古賀市の概況

- ▶ 人口 58,451人
- ▶ 0～14歳:8,495人
- ▶ 15～64歳:37,257人
- ▶ 65歳以上:12,699人(高齢化率:21.7%)
- ▶ ※福岡県:24.1%
- ▶ 世帯数 23,802世帯
- ▶ 面積 42.11km²
- ▶ 自治会数 46
- ▶ 校区コミュニティ 7(1校区未設立)

2



古賀市の魅力

住んでるとなかなか気づきませんが・・・
たくさんあります！

- ▶ 豊かな自然と誇れる歴史遺産
- ▶ 大都市への近接性と高い交通利便性
- ▶ 強い工業力
- ▶ 充実した教育と子育て環境
- ▶ 進んだ医療体制と健康づくり環境
- ▶ 活発な文化芸術・スポーツ活動
- ▶ 盛んな地域活動とNPO・ボランティア

～第4次古賀市総合振興計画より～

豊かな自然と誇れる歴史遺産

▶ 豊かな自然

「うみ」
玄界灘と美しい海岸線

「さと」
のどかな田園風景

「やま」
緑豊かな犬鳴山系

⇒自然の様々な要素がある
そして「まち」も…

▶ 歴史遺産

「鹿部田淵遺跡」

「清滝寺」

「船原古墳」

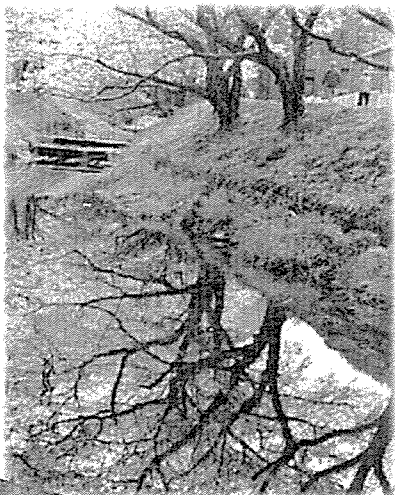
5

豊かな自然①



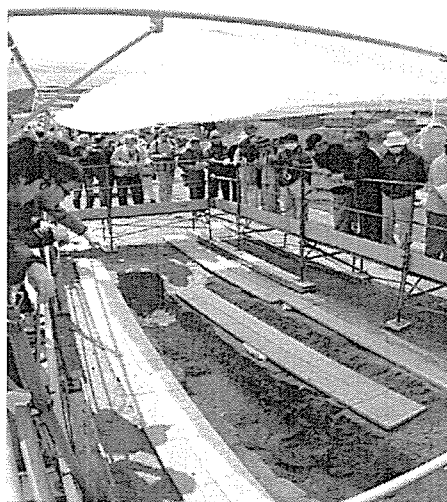
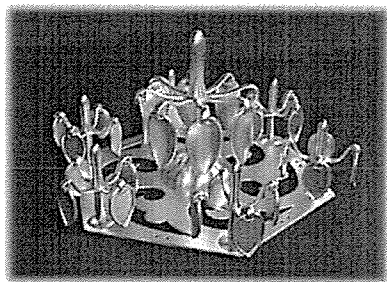
6

豊かな自然②



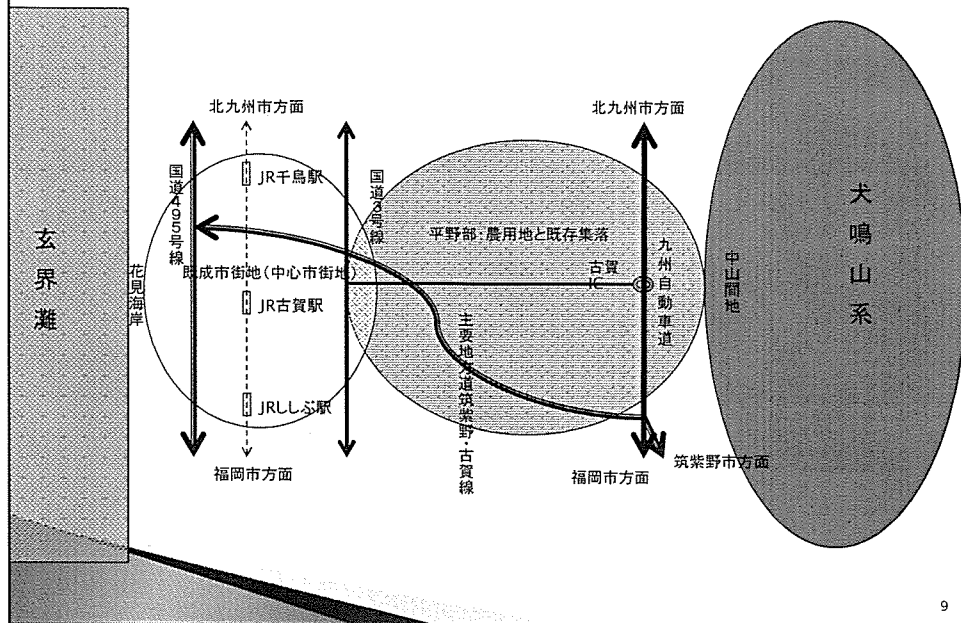
7

歴史遺産



8

大都市への近接性と高い交通利便性



9

強い工業力

[工業] 働く場、働く人、製造品出荷額

99の事業所(県下15位)、従業員: 7, 094人(同6位)

製造品出荷額: 2, 006億円(同9位)

うち食料品製造業が最多で48. 1%

[出典: H24年工業統計]

[工業団地]

5つの工業団地

[全ての業種] 働く場、働く人

1, 950の事業所 従業員: 23, 373人

[出典: H24年経済センサス活動調査]

(参考)

仕事をしている古賀市民: 27, 300人(うち市外へ働きに行っている人: 15, 606人)

古賀市内で働いている人: 25, 019人(うち市内外から来ている人 : 12, 237人)

[出典: H22年国勢調査]

10

充実した教育と子育て環境

教育環境

- 他自治体に先駆けた取組み
 - ・小1プロブレム対策
 - ・中1ギャップ対策
 - ・小3・4学力向上支援
 - ⇒講師の配置
- 生涯学習センターの整備
 - 平成28年度供用開始予定

子育て環境

- 公園
 - ・古賀グリーンパーク
 - ・千鳥ヶ池公園
 - ・薬王寺水辺公園
- 子どもの居場所
 - ・米多比児童館、でんでんむし
 - ・COSMOX
 - バンド室もあります！
- 保育所・学童保育所の待機児童ゼロ(H27. 2現在)

11

進んだ医療体制と健康づくり環境

- 福岡東医療センター
 - (粕屋保健医療圏の中核)
- とびうめネット
 - ⇒地域包括ケアシステムの構築
- 福岡女学院看護大学
 - (平成20年開校)
- ヘルスステーション設置の取組
 - ⇒地域人材を活用した健康づくりの場

・・・市職員考案の「CMタオル体操」も・・・

12

活発な文化芸術・スポーツ活動

- 人口一人あたりの図書館蔵書数
⇒福岡都市圏No1
- 多種多様なイベント
(コンサート・演劇・駅伝大会など)
- 豊富なスポーツ施設
クロスパル古賀・スケートパーク・柔剣道場・
テニスコート・弓道場・馬術競技場・ゴルフ場

13

盛んな地域活動とNPO・ボランティア

- 自治会・校区コミュニティ
46の自治会と7つの校区コミュニティが
様々な地域活動を展開
地域イベント:夏祭り・運動会・文化祭など
伝統行事:放生会・盆綱引き・など
- NPO・ボランティア
様々な分野(11)の87団体が活動
- 市民活動支援センター

14

時代の潮流・課題

- ▶ グローバル化の進展
- ▶ 環境保全意識の高まり
- ▶ 安全・安心に対する関心の高まり
- ▶ 人口減少・少子高齢化の進行
- ▶ 中央集権から地方分権(地域主権)への移行
- ▶ 共働のまちづくり
- ▶ まちの個性と魅力の創出・定着

～第4次古賀市総合振興計画より～

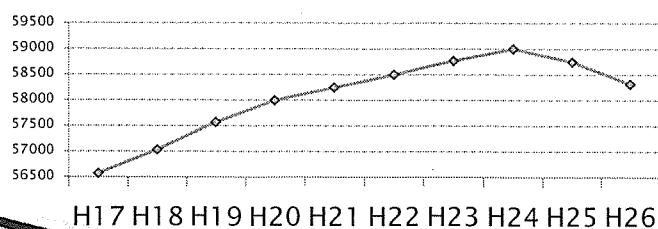
15

古賀市の人口減少・少子高齢化の進行

●平成26年3月末の状況

	H26年3月末	5年前	差
総人口	58,451	57,902	549
0～14歳	8,495	8,435	60
15歳～64歳	37,257	39,248	△1,991
65歳以上	12,699	10,219	2,480

住民基本台帳人口



16

これから・・・

「自治基本条例」=まちづくりのルール
自治基本条例を検討していく上で一緒に考えたい！

- ▶ みんな(市民・行政・議会など)の条例にする
- ▶ 色々な方に関心を持ってもらえる方法を考える
- ▶ 条例の実効性が担保されて動く条例にする